

(芸術)科(美術)シラバス		2 単位	普通科 第2学年	1 ~ 4組
年間の到達目標		1. 美術の創造活動を通して美術体験を豊かにし、美的感覚を洗練します。 2. 主体的に自己の気持ちや感動を色や形で表現したり、自分の気持ちに素直な鑑賞をする能力を高めます。 3. 美術についての理解を深め、美術を愛好する心情を育てます。		
教科書・副教材等		高校美術2(日本文教出版)		
学期	月	学習内容	学習のねらい	
4	5	1. オリエンテーション (1) 美術について (2) 授業についての心構え	美術で何を学ぶか、教科書や資料を使い、美術の学習内容に興味関心を持たせ、目的意識を明確にし、学習の意義や内容、評価について理解します。	
		2. 初めての油彩画(F6号キャンバス) (1) 油彩画について (2) モチーフ構成 (3) クロッキー (4) 下描き(木炭)	油彩画の用具の基本的な使い方を理解し、表現方法を工夫しながら絵を描く楽しみを味わいます。教科書やビデオの鑑賞を通し、基本的なプロセスを学びます。構図の取り方については、キャンバスに木炭で納得がいくまで何度も検討し制作へのイメージを膨らませます。	
中間考査範囲		(5) 油絵の具による着彩 下描き 粗描き 中描き 上描き 仕上げ	着彩のプロセスを参考作品やプリントで理解し、塗り重ねの効果を考えながら着彩していきます。全体の調子を整え、それぞれの質感の表現を工夫しながら制作を進め、細部を整えて完成させます。	
7		3. 1学期のまとめ	1学期の授業の内容を振り返り、表現を工夫した点や授業態度の反省をレポートにまとめ提出します。	
期末考査範囲		〔備考〕		
〔備考〕		【第1学期の評価方法】 普段の授業に対する取り組みや態度と提出された作品及びレポートなどを見て、総合的に評価します。学期全体の評価は概ね、平常点(授業態度、遅刻、欠席、忘れ物等)30%、作品及びレポート70%の配分で行います。		
9	10	1. 銅版画によるクリスマスカード制作(エッチング技法) (1) 版画の基礎知識 (2) 下描き	参考作品や、ビデオ鑑賞を通して、版画の種類と歴史、及び銅版画(エッチング技法)の制作手順や技法について理解します。	
		(3) 銅板の下準備 (4) ニードルで削る (5) 腐食	エッチング技法に向けた線描の図案を考え、制作手順のプリントに従って制作を進めていきます。繊細な表現が可能な版画ですので、途中の作業は丁寧に進めることが大切です。製版が終わったら刷りに進みます。エッチングは凹版画に属します	
中間考査範囲		(6) インク詰め・刷り (7) カードにまとめる (8) 医療センターへ届ける	が、この版画で一番難しいのは刷りと言えます。インク詰めや拭き取りで作品の出来上がりが決まりますので、何度も繰り返し、自分自身で体得していきます。クリスマスカードにまとめボランティア活動の一環として、医療センターの患者さんに届けます。校内展示もします。	
12		2. 2学期のまとめ	2学期の授業の内容を振り返り、表現を工夫した点や授業態度の反省をレポートにまとめ提出します。	
期末考査範囲		〔備考〕		
〔備考〕		【第2学期の評価方法】 普段の授業に対する取り組みや態度と提出された作品及びレポートなどを見て、総合的に評価します。学期全体の評価は概ね、平常点(授業態度、遅刻、欠席、忘れ物等)30%、作品及びレポート70%の配分で行います。		
1	2	1. シルクスクリーン(カッティング技法)による オリジナルTシャツ制作 (1) シルクスクリーン(カッティング技法) (2) デザインの下描き・転写	参考作品やプリントを見ながらシルクスクリーン(カッティング技法)の原理を理解します。かなり細密な表現から平面の構成まで可能ですので、下描きの段階からいろいろな発想で取り組むことができます。転写後のカッティング作業は丁寧に進めます。製版はアイロンを用いて行います。配色を考え、Tシャツへ刷りあげます。	
		(3) ニス原始のカッティング (4) 製版・刷り	3学期の授業の内容を振り返り、表現を工夫した点や授業態度の反省をレポートにまとめ提出します。	
3		2. 3学期のまとめ		
学年末考査範囲		〔備考〕		
〔備考〕		【第3学期の評価方法】 普段の授業に対する取り組みや態度と提出された作品及びレポートなどを見て、総合的に評価します。学期全体の評価は概ね、平常点(授業態度、遅刻、欠席、忘れ物等)30%、作品及びレポート70%の配分で行います。 【年間の評価方法】 下記の4つの観点から評価した第1学期の成績、第2学期の成績及び第3学期の成績を総合し、年間の学習成績とします。		
評価の観点	内 容		評 価 方 法	
関心・意欲・態度	美術に関心を寄せ、意欲的、主体的な態度で学習活動に取り組むことができるか。		・ 学習活動への参加態度 ・ 提出作品	
芸術的な感受や表現の工夫	感性を働かせて、美術の良さや美しさを感じ取り、創意工夫をしているか。		・ 授業の取り組み ・ 提出作品 ・ 提出プリント	
創造的な表現の技能	材料や用具を適切及び効果的に扱い、創造的な表現をするために、必要な技能を身につけているか。		・ 授業の取り組み ・ 提出作品	
鑑賞の能力	美術作品を様々な観点から理解し、その良さや美しさを楽しむことができるか。		・ 鑑賞の態度 ・ 提出プリント	
〔担当者からのメッセージ〕 人間にとって、表現や創造をすることはとても大切なことです。美術の授業や作品制作を通して、豊かな発想力を育み、表現することの喜びや大切さを感じて欲しいと思います。 また、よい作品は、意欲的、主体的な態度から生まれるものです。授業への遅刻や忘れ物の無いようにするとともに、授業に積極的に参加して下さい。提出物は期限を厳守して下さい。				